

## 自己評価報告書

平成 23 年 4 月 20 日現在

機関番号：11101

研究種目：基盤研究（C）

研究期間：2008～2011

課題番号：20530449

研究課題名（和文） 台湾の高齢者福祉に関する研究

研究課題名（英文） A Study of Welfare for Senior Citizens in Taiwan

研究代表者

城本 るみ (SHIROMOTO RUMI)

弘前大学・人文学部・教授

研究者番号：60302014

研究分野：社会科学

科研費の分科・細目：社会学・社会学

キーワード：台湾、高齢者福祉

## 1. 研究計画の概要

(1) 本研究では、これまで研究代表者が継続して行ってきた中国（大陸）研究を基礎とし、同じ中華圏における台湾の高齢者福祉の現状とその背景を明らかにすることを一義的目標としている。

(2) 現地調査によって得られた知見に基づき、本研究期間内に社会主義体制とは異なる台湾の政治枠組みが、どのように社会保障制度を整備し、今後どのような方向性をたどっていくのかを高齢者福祉に焦点をあてて解明していく。

(3) とくに台湾独自の問題として存在している福祉施設における外国人ヘルパー問題、また日本植民地時代に設置されたハンセン療養所の直面する入所者の高齢化など、多角的な方面から台湾の高齢者福祉に焦点をあてる。

(4) 長期的には、中国大陸や日本社会との比較から、福祉分野における儒教文化圏の変動様態を抽出することを目指す。

## 2. 研究の進捗状況

本研究は現地聴き取り調査および文献資料収集を中心に進めている。

(1) 台湾の高齢者福祉は現在、在宅ケアを中心とする政策が進められている。施設ケア段階を経ず、在宅介護をいかに充実させていくかという方向に政策議論の中心があるため、介護保険の導入や介護労働者の育成に焦点が当てられている。

(2) 台湾における福祉政策は軍人・公務員・

教員を中心とする特殊な人々のみを対象とし、1949年以降長期にわたり「救済型福祉」の様相を呈してきた点で中国大陸との共通点が多い。政治体制は異なるが、経済格差を利用した介護労働者の確保、高齢者施設の二極化、高齢者間の格差問題、福祉財源の宝くじ収入依存、独居老人数の少なさ等、大陸の高齢者問題との共通点も多い。

(3) 福祉政策は政治動向と密接に関わっており、80年代の民主化後も選挙公約の道具として福祉が位置づけられてきた。そのためコミュニティケアやデイケアなど、比較的健康な高齢者のケアに関する議論が乏しく、実質的なサポート対象としては要介護度の高い高齢者や低収入層に対するケアを中心とした議論が進められている。

(4) 介護労働が収入や社会的地位の低さによって台湾人に敬遠される状況にあり、在宅ケア推進の大きな課題となっている。台湾人ヘルパーの不足を埋めるものとして外国人介護労働者はすでに大きなマンパワー（18万人）となっており、その9割以上が個人で家庭で雇用されている。

(5) 植民地時代に設置されたハンセン病療養所は、今後の入所者数減少を見越して地域に開かれた高齢者ケア機能を備えた複合的総合病院へと変貌しつつある。移転計画や施設保存、国賠訴訟による入所者間の補償金問題等複雑な様相を呈しており、入所者間で外省人、本省人格差等がみられる点については、台湾特有の高齢者問題の一端が窺える。

## 3. 現在までの達成度

②おおむね順調に進展している。

(理由)

台湾での現地調査において資料収集が比較的順調に進んでおり、台湾の各種高齢者施設や行政担当者へのインタビューをかなり進めることができた。また入手が難しい行政統計資料や日本植民地時代に関する資料収集も順調に進めることができた。

並行して中国大陸における高齢者問題に関する資料収集も継続しており、比較検討の材料を順調に揃えることができています。

#### 4. 今後の研究の推進方策

(1) これまで台湾北部を中心とする調査を行ってきたので、中南部地域の調査を推進し比較検討することによって、台湾における地域格差問題に焦点をあてる。

(2) 1949年以降、政治体制がまったく異なる中国大陸との福祉政策における共通点がかなりみられることがわかったので、今後は大陸との差異に焦点をあてた分析を進める。

(3) 施設介護に関する聴き取りを中心としてきたので、可能な限り在宅での介護問題、とくに外国人介護労働者の個人雇用を行っている家庭での聴き取りを進める。

(4) 日本社会における外国人介護労働者問題と台湾における外国人雇用における問題点との比較検討を行う。

(5) 台湾楽生院の今後の行方を見守ることで、日本のハンセン病療養所の将来的な方向性への視点を探る。

#### 5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計3件)

① 城本るみ、「台湾における外国人介護労働者の雇用」、人文社会論叢(社会科学篇)、第24号、27-66、2010、査読無

② 城本るみ、「台湾における高齢者福祉施設と施設介護」、人文社会論叢(社会科学篇)、第23号、1-28、2010、査読無

③ 城本るみ、「中国の高齢者概況～中国城郷老年人口状況一次性抽様調査数据分析から」(翻訳)、人文社会論叢(社会科学篇)、第21号、199-222、2009、査読無

[学会発表] (計1件)

① 城本るみ、「台湾における高齢者福祉の特徴」、日本社会分析学会、2009年12月20日、九州大学(福岡市)